

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150
●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワー・ウエスト TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040
●URL <https://www.teijin.co.jp>

2025年3月5日

持続可能な社会の実現に向けて 環境配慮型の炭素繊維製品の新ブランドを展開

帝人株式会社

帝人株式会社（本社：大阪市北区、社長：内川 哲茂）は、このたび、リサイクル材などを用いた環境配慮型の炭素繊維製品ブランド「Tenax Next（テナックス ネクスト）」を立ち上げ、当ブランドに関する2製品の販売を開始します。なお、帝人グループは世界最大級の複合材料の展示会「JEC ワールド 2025」に出展することとしており、新ブランドの製品を展示します（ブース番号：hall 6, G22）。

1. 背景・経緯

- 炭素繊維は、「軽くて強い」素材として航空機や自動車、スポーツ用品など幅広い用途で使用されています。
- 近年、地球温暖化問題を背景に、製品のライフサイクル全体を通じた温室効果ガス（GHG）の排出量削減に貢献する製品が求められています。幅広い用途に用いられる炭素繊維においても環境負荷の低減に繋がる持続可能な製品へのニーズが高まっています。
- こうした中、当社は、環境に配慮した炭素繊維製品ブランド「Tenax Next」を新たに立ち上げることにしました。

2. 新ブランドについて

- 「Tenax Next」は、リサイクル材料やバイオマス材料をはじめとする環境配慮型の材料を原料に使用した炭素繊維製品のブランドです。
- また、当ブランドの製品は環境配慮型の原料を用いながら、炭素繊維製品に求められる優れた強度や耐久性などの材料特性を有しています。
- ブランド名は、「新世代の素材」という意味を込めています。

Tenax Next™

「テナックス ネクスト」のロゴ

3. 新ブランドにおいて展開を開始する2製品について

(1) 炭素繊維フィラメント系：「Tenax Next HTS45 E23 24K」

当製品は、再生可能エネルギーの活用や製造工程の効率化、環境配慮型の原料を用いることにより、従来品^{(*)1}と比較して製造プロセスにおけるCO2排出量を約35%削減する効果が期待できます。

当製品は、持続可能な製品の国際認証であるISCC PLUS認証に基づくマスバランス方式^{(*)2}を適用させた環境配慮型の原料を用いた製品です。この環境配慮型の原料は石油由来の原料と同等の物性を有するため、当製品は従来品と同等の物性を有しています。そのため、航空宇宙や自動車といった材料認定が必要となる用途においても、従来品から当製品へ容易に切り替えることが可能です。

(*)1当製品と同じ強度や弾性といった物性を有する製品で、石油由来の原料のみを使用した製品

(*)2マスバランス方式：原料から製品への加工・流通工程において、ある特性を持った原料(例：バイオマス由来原料)とそうでない原料(例：石油由来原料)を混合させる場合に、特性を持った原料の投入量に応じて、製品の一部に対し、その特性の割り当てを行う手法。

(2) 炭素繊維短繊維：「Tenax Next R2S 513 6mm」

当製品は、炭素繊維の製造工程で発生した端材を回収のうえ、リサイクルをして生産した製品です。スポーツ・レジャーや電子機器、自動車など、さまざまな用途に用いることが可能です。

当製品は、製品ライフサイクルに沿ったトレーサビリティの確保に必要な情報が記録されたデジタル証明「デジタルプロダクトパスポート」に対応しており、付随するQRコードを読み込むことで、製品を構成する材料や製造過程、CO2排出量などを確認することができます。これにより、当製品に関わるサプライチェーン上の企業は、自社が製造に用いた素材が、環境負荷低減に資する製品であることを証明することができます。



「Tenax Next HTS45 E23 24K」



「Tenax Next R2S 513 6mm」

4. 今後の展開について

当社は、「Tenax Next」の展開を推進することで、廃棄物やCO2の排出量削減に貢献していきます。また、当社は、事業活動に伴う環境、社会への負の影響が最小限となるように努め、長期ビジョンである「未来の社会を支える会社」をより具体化した「地球環境を守る会社」となることを目指します。

以 上

【 報道関係のお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055